

環 境 方 針

大谷化学工業株式会社は、創業以来、長きに亘り、貴金属や希少金属をはじめとする資源循環事業と併せて化学系廃棄物を中心とした産業廃棄物処理事業に取り組み、環境保全に尽力してまいりました。

また、世界における価値観や生活スタイルの多様化を背景とした、様々な資源の枯渇が危惧されており、早急な資源循環システムの構築・整備が求められています。当社がこれまで歩んできた沿革と社会的な役割を再認識し、資源循環と環境保全の両側面から貴金属あるいは希少金属の再資源化(Recycle)に積極的に取り組んでまいります。

再資源化事業を展開していく中で、資源回収処理あるいは産業廃棄物処理の過程における水質汚濁、土壤汚染、大気汚染とともに悪臭や騒音・振動など環境への影響ならびに作業従事者の健康への影響を及ぼす可能性を潜在的に有していることを認識し、これまで以上に漏洩・流出防止施設の設置強化と作業手順の継続的な改善と検証、そして、作業従事者に対する教育・訓練による周知徹底を図ります。

以上の観点から、当社は、

- A) 環境目的および目標を明確に定め、積極的に環境マネジメントシステムの運用に取り組むと共に継続的な改善を実行する
- B) 事業活動に適用される環境に関する法令、規制および当社の同意するその他の要求事項を順守し、関連会社などに積極的な協力を求める
- C) 全従業員に対し、環境、道徳、安全および健康に関する教育を通じて本環境方針の周知徹底を図り、環境保全意識を高揚させ実践する

ことを約束します。

2023年10月11日

 大谷化学工業株式会社
代表取締役 大谷 勝己